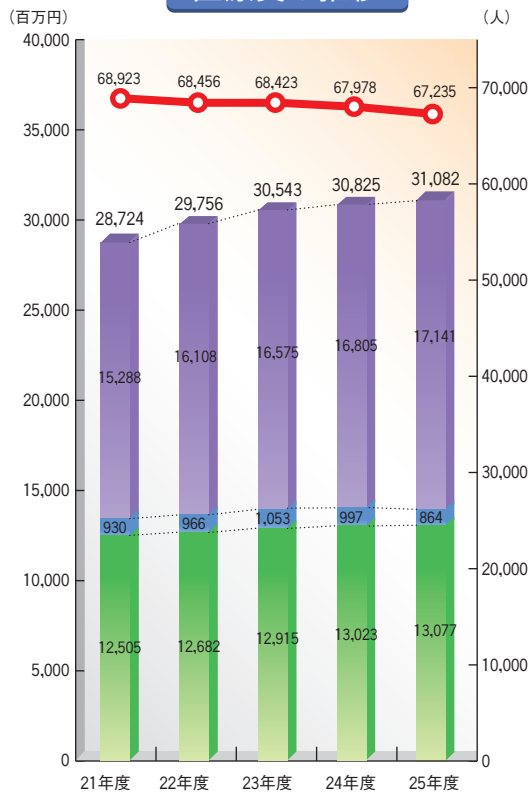


足 利 市

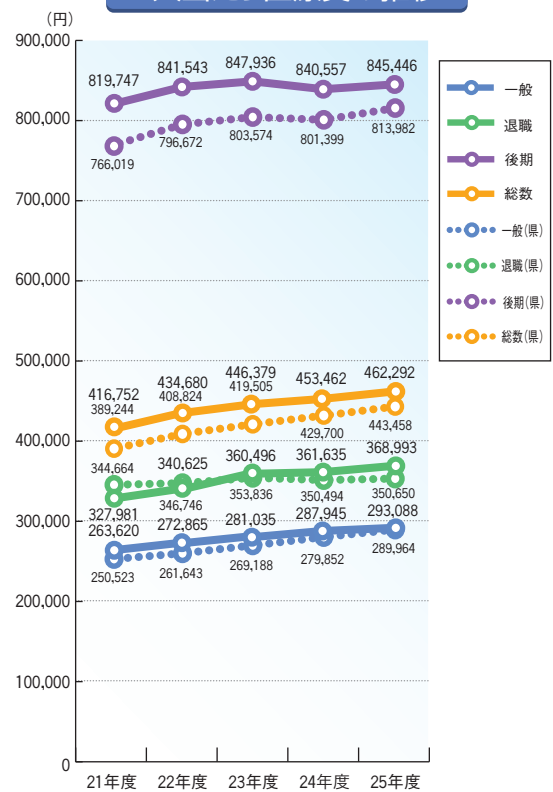
足利市



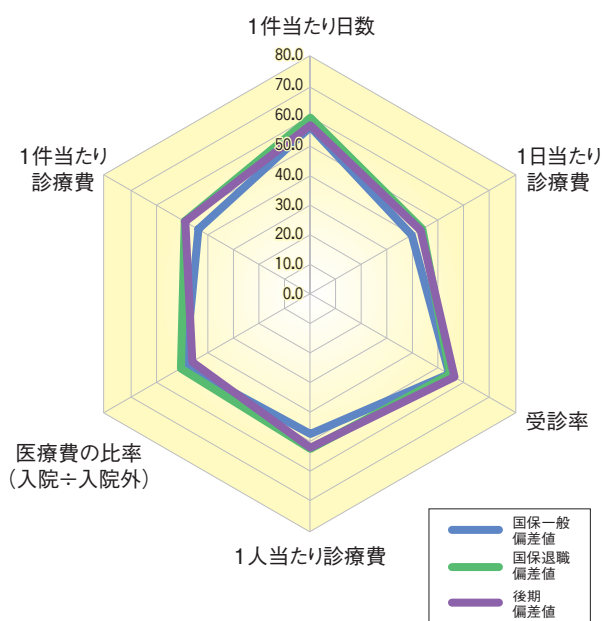
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

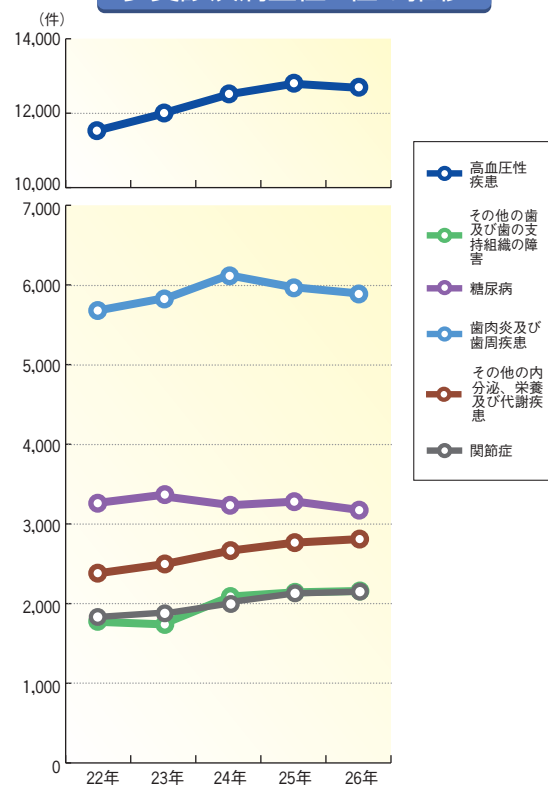


平成25年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

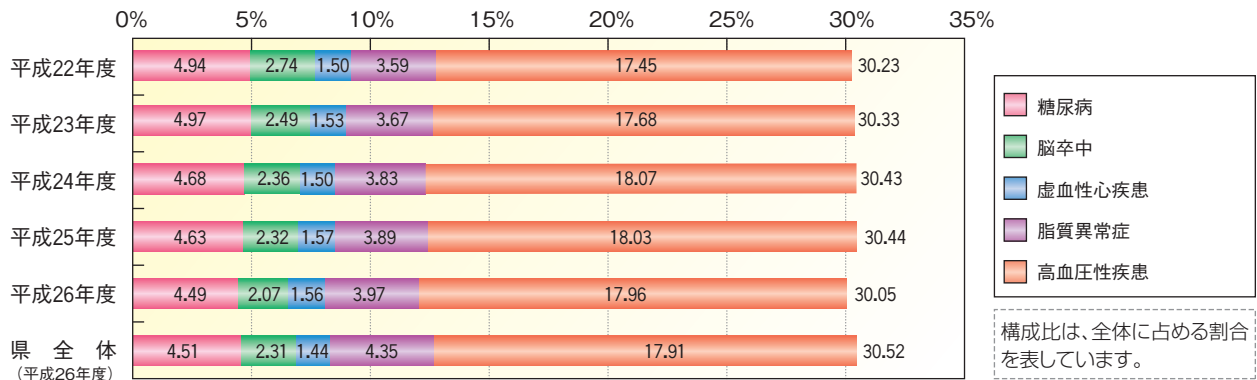


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

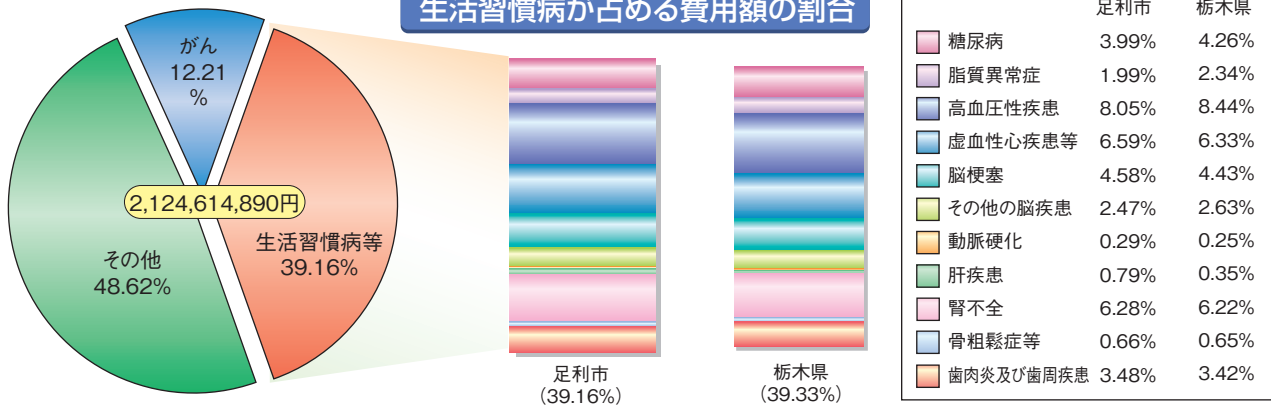
多受診疾病上位6位の推移



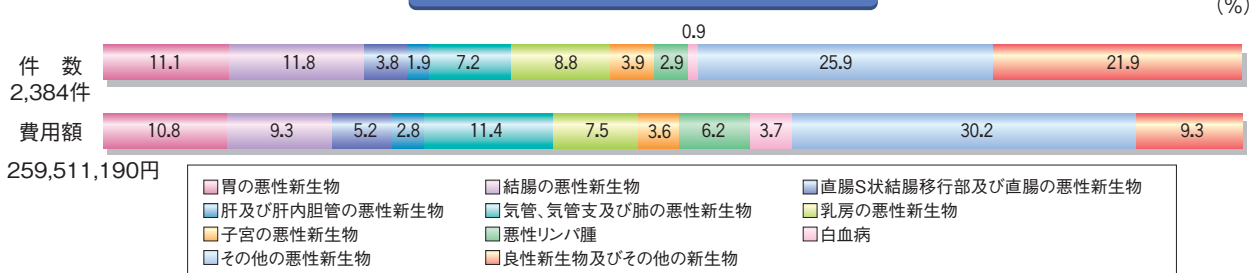
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



足利市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成25年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,077,290千円(100.4%)、退職864,181千円(86.7%)、後期17,140,915千円(102.0%)で全体的にみると31,082,385千円(100.8%)と増加している。()は前年度との比較。

平成25年度平均被保険者数は67,235人で、内訳は一般44,619人、退職2,342人、後期20,274人である。前年度と比較すると全体で98.9%と減少している。

また、平成25年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は462,292円(8,830円増)、一般は293,088円(5,143円増)、退職は368,993円(7,358円増)、後期は845,446円(4,889円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1件当たり日数がいずれの法別も高い偏差値となっているが、1日当たり診療費はいずれの法別も低い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成26年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位関節症で、過去5年上位6疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

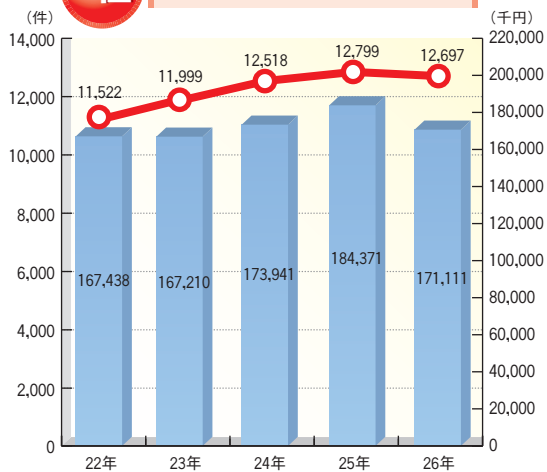
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成26年5月診療分の総費用額が2,124,614,890円で、がんが12.21%、生活習慣病関連が39.16%を占めている(県全体 がん11.61%、生活習慣病関連39.33%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.05%、虚血性心疾患等6.59%、腎不全6.28%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、結腸の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

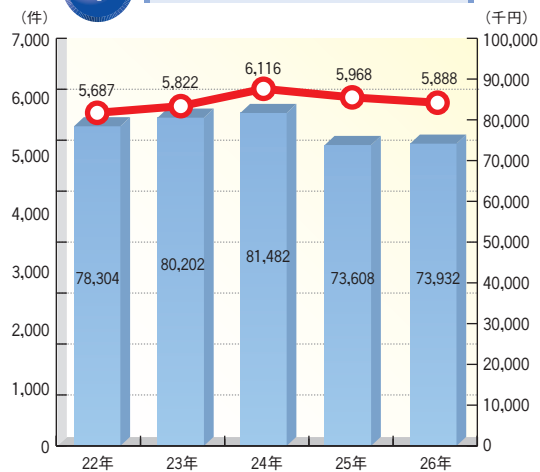
1位

高血圧性疾患



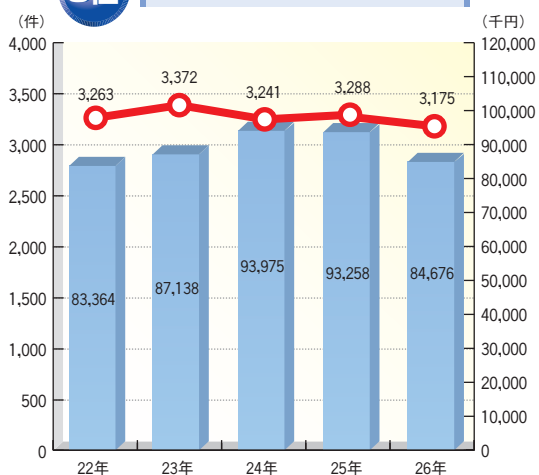
2位

歯肉炎及び歯周疾患



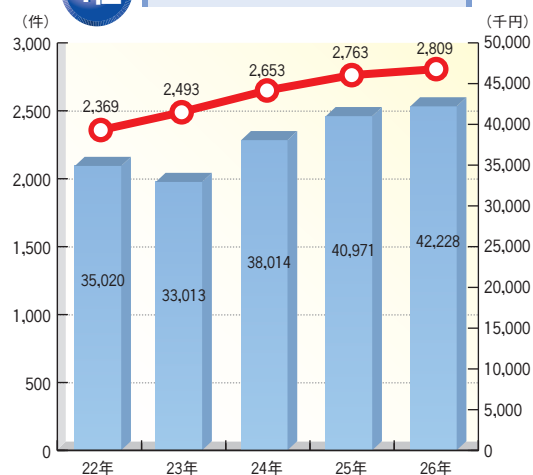
3位

糖尿病



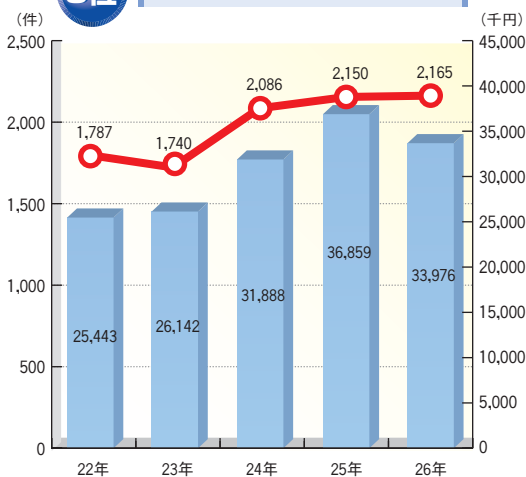
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位

関節症

